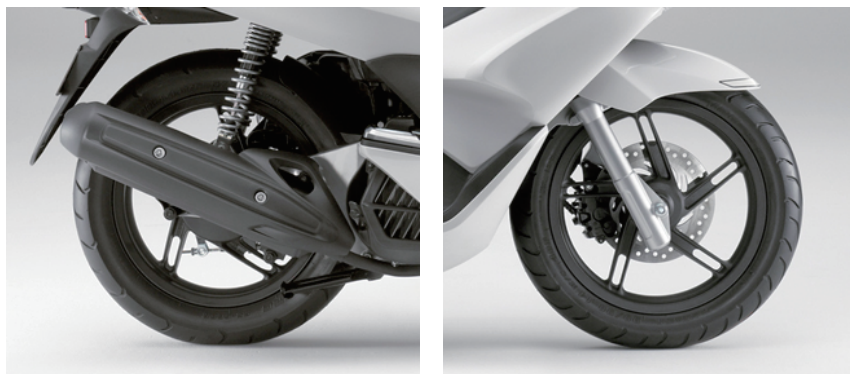


## 安定感

市街地の道路でも、意外と路面の段差やうねりが多く、慣れた道でも、工事や補修箇所が突然現れたりします。

様々にコンディションを変える市街地で、安心して運転出来るよう、PCX では高い安定性、走破性を持つ、前 90/90-14、後 100/90-14 のタイヤを装備しました。



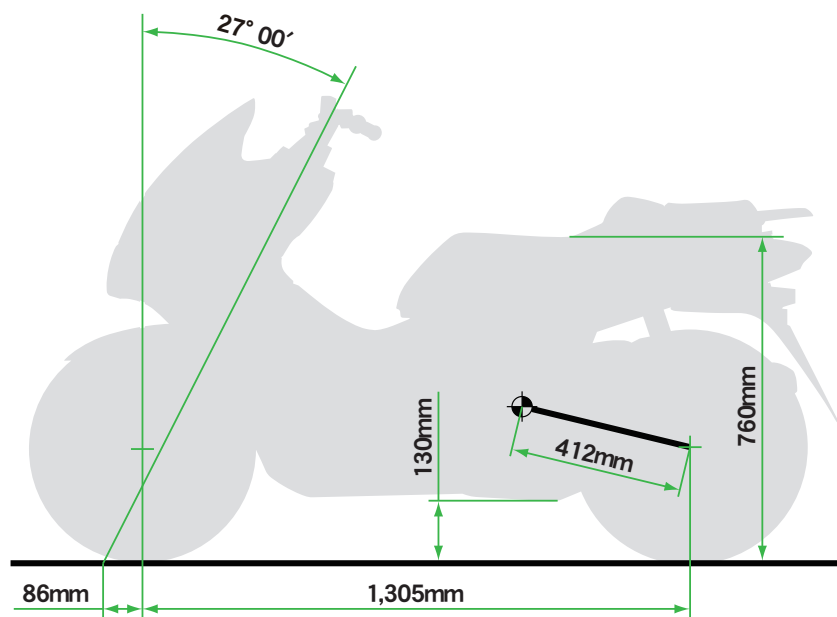
## 取り回し

快適なライディングポジションと大径のタイヤを持ちながらも、ホイールベースを 1,305mm とシットインポジションのスクーターでは最短とし、軽量な車体と合わせ、走行時や停車時の取り回しを良好なものにしました。

更にハンドル切れ角を 46 度、最小回転半径 2.0m とすることで停車時の切り返しも少なく、乗り降りのしやすさを考慮した高さ 540mm の跨ぎ部により、乗車前後も含め、通勤での使用にも最適です。また、キビキビした走りと良好な足付き性を実現するため、フロア幅は 740mm に抑えました。

駐車時の利便性を向上させるサイドスタンドも標準装備しました。グラブレールはパッセンジャーの支えに効果的であると共に、メインスタンド操作時の支援となるもので、冷寒時にも冷たさを感じにくい樹脂カバーを装着した軽量アルミダイキャスト製を採用しました。

## ●ディメンション



## ●サイドスタンド/グラブレール

